

事業者自己評価	放課後等デイサービス評価表
---------	---------------

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		基準の約2倍のスペースを確保し、快適、安全に過ごせるよう配慮しています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		常時5名(管理者兼児童発達管理責任者1名、保育士1名、理学療法士1名、児童指導員3名)を配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		施設入り口には10センチ程度の段差があり。トイレに行く際に3段の階段がありますが手すりをつけ、トイレ内にも手すりをつけている
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		活動に合わせてテーブルやイスを使用したり、動きやすい空間を作っております。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウン室を用意しており必要となれば指導員との入室も可能となっている
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		業務内容、計画に関し、職員全員で振り返り、より良いものになるよう毎月話し合いを行っております。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		今後も保護者アンケートを実施したり、意見を発信しやすい環境を設けていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日事業所内にて全職員にてミーティングを行い、意見や改善点を共有しております。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	今後の課題とさせていただきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月社内研修を実施しております。また不定期ではありますが、必要に応じて外部の研修に参加する機会も確保しております。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムに関しては日々職員間で話し合いを行い、適切に実施されるよう務めております。プログラムに関してはホームページ上にて公表しております。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		定期的アセスメントを実施し、課題分析を行っております。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画作成時には、職員からの意見を取りまとめ、保護者と共有した上で計画書を作成しております。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		日々の療育を実施する上で、毎日、お子様の目標の確認と目標を達成する為の支援の実施について役割を話し合い支援を行っております。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメントシート2種類とニーズ整理シートを使用しております。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○	アセスメント実施の結果、それぞれの利用者、保護者の意向や管変えをもとに必要な支援を組み立て内容を設定しております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	各専門職で意見を出し合い、目的や狙い、注意点等を共有しながら実施している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	季節の行事を取り入れたり、職員間で案を出し合い共有している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	5領域に沿った集団活動、専門的支援による個別活動を組み合わせ、それぞれ計画を作成し支援を行っております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	毎日の職員ミーティングの際に支援内容の共有や役割分担を行い、連携し支援しております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	毎日終業前に気づいた点や改善点などを共有しております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	業務日誌にて日々の活動時の様子や目標への取り組みや結果等を記録しております。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	計画書更新前に全職員でモニタリングを行った上で、次回の計画の目標等への意見を共有しております。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○	自立の為の活動、創作活動、地域交流の機会、運動や遊びの活動を複合的に考え支援を行っております。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	利用者が自己選択できる機会を提供したり、気持ちを表出する経験が詰めるよう支援を行っております。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	管理者や児発管などが主に出席しておりますが、会議前には社内でミーティングを行い、再度利用者の状況を共有し、参加しております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	主治医からの依頼により、利用者の状況や様子の共有の為文書にて情報を提供したり、必要に応じて通院に同行したり、リハビリの様子を見学させて頂いております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	学校にご協力頂き、年間行事表や、時間割等を共有しております。下校時間等の変更は保護者様からご連絡をいただくことを基本としておりますが、必要に応じて学校と直接メール等で情報を共有しております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	担当者会議を開催していただき、情報共有をしております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	担当者会議にて情報を共有しております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	可能な限り参加し助言や研修を受ける機会を設けております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	今後そのような機械を作っていけたらと思います。

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	○		可能な限り参加しております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎の際に利用者のその日の様子等を共有し、課題に対するご協力をいただいております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		電話による相談対応、個別面談にて情報提供をおこなっておりますが、研修の機会は提供できておりません。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約の際に、重要事項説明書や契約書等の説明を通じて、運営規定、支援内容、利用者負担等について説明しております。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		面談の際に利用者、保護者の意向を確認し、支援を行っております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		計画書を作成した際には支援内容等を丁寧に説明し、同意を得ております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		送迎の際や、電話での相談対応、必要に応じて直接話す機会を持ち、相談、助言の支援を行っております。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		今後検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		担当責任者を設置し対応しております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		SNSにて日々の活動の様子を発信しております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報や個別ファイル等は施錠した保管庫にて管理し、取り扱いには十分に注意しております。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		特性把握に努め配慮するよう心掛けています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		今後検討していきます。
非常時等の	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、定期的に訓練を実施しております。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCP委員会を設置し、定期的に避難訓練等を実施しております。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		保護者からの聞き取りによる内容を職員間で共有し、それぞれ個別に対応しております。また必要に応じて医師の指示書に基づく対応を行っております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		保護者からの聞き取りによる内容を職員間で共有し、それぞれ個別に対応しております。指示書は頂いたことがないですが、検査結果は共有して頂いております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全防災委員会を設置し、定期的に委員会を開催、また訓練を実施しております。

対 応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		災害時の対応等を契約時に保護者に説明し、文書でお渡ししております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		日々の活動の中で気づいた危険や事故につながる可能性があるものを記録し、社内研修にて再発防止を検討しております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止委員会を設置し、研修を実施しております。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束適正化委員会を設置し、やむを得ず身体拘束を行う場合は、利用者、保護者に事前に説明しております。また拘束時間や状況、様子を記録したものを保護者に確認していただいております。